2022年10月21日

愛知県

〈 新型コロナワクチン接種 〉

オミクロン株に対応した
2価ワクチンの接種が始まりました。

# BA.1か BA.4-5の
# いずれか早く打てるワクチンで
# 1回接種をしましょう。

## 接種の対象と使用するワクチン

■ 新型コロナの従来株とオミクロン株に対応したワクチン(「オミクロン株対応2価ワクチン」)の接種は、**初回接種(1・2回目接種)を完了した12歳以上の全ての方**が対象で、**一人1回**接種可能です。

■ 1･2回目接種を完了した12歳以上の方で、**最後に接種を受けてから3か月以上経過している方は接種可能**です。

■ 詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

| 〈 オミクロン株対応2価ワクチンの種類 〉 | 1･2回目接種対象者 | 3回目以降の接種対象者 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 12歳以上 | 18歳以上 |
| ファイザー社ワクチン【BA.1対応型／BA.4-5対応型】 | ×(使用不可) | 12歳以上 | ○ | ○ |
| モデルナ社ワクチン【BA.1対応型】 | ×(使用不可) | 18歳以上 | × | ○ |

(※) 2022年10月時点では、オミクロン株対応2価ワクチンは、11歳以下は接種対象となりません。

## オミクロン株対応2価ワクチンの種類と特徴

**2種類の2価ワクチン(BA.1対応型／BA.4-5対応型)が使用可能ですが、いずれも従来型ワクチン(※) を上回る効果が期待されます。**

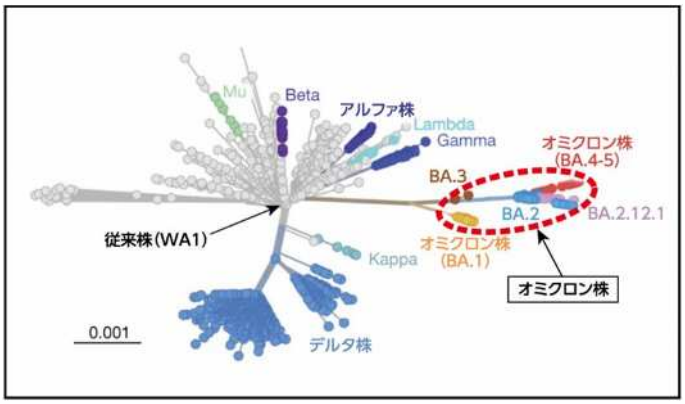
(※)新型コロナの従来株に対応した1価ワクチン

■ **2価ワクチンは、従来株の成分に加え、オミクロン株の成分が含まれています。オミクロン株の成分に2つの種類（BA.1とBA.4-5）があるため、2種類のワクチンがあります。 その効果は以下の通りです。**

○ BA.1、BA.4-5 は、いずれもオミクロン株の種類(亜系統)です（右図参照)。**そのため、BA.1 対応型であっても、BA.4-5 対応型であっても、現在流行の中心であるオミクロン株に対しては、1価の従来型ワクチンを上回る効果が期待されています。**

○ また、BA.1 対応型であっても、BA.4-5 対応型であっても、**従来株とオミクロン株の2種類の成分があることにより、誘導される免疫も、より多様な新型コロナウイルスに反応すると考えられます。**

〈 新型コロナウイルスの変異株の枝分かれ(系統樹) 〉




(※) 出典をもとに改変

出典：Wang, Q., Guo, Y., Iketani, S. et al. Antibody evasion by SARS-CoV-2 Omicron subvariants BA.2.12.1, BA.4 and BA.5. Nature 608, 603-608 (2022).

**これまで２年間、年末年始に新型コロナは流行しています。2022年の年末までに、重症化リスクの高い高齢者等はもとより、**
**若い方にも オミクロン株対応２価ワクチンによる接種を完了するようおすすめします。**

〈 日本国内の新規感染者数（1日ごと）〉

出典：厚生労働省ホームページ「国内の発生状況」をもとに作成

## 新型コロナウイルスに感染後でも、ワクチン接種は必要なのでしょうか。

諸外国の研究によると、**新型コロナウイルスに感染後でもワクチン接種を受けた方のほうが、**ワクチン接種を受けられていない方よりも、再感染に関連する**「感染予防効果」や「入院予防効果」が高い**ことが報告されています。

また、**ワクチン接種を受けた方のほうが、免疫の幅が広がり、感染によって獲得した免疫が働きにくい新たな変異ウイルスにも対応できることが報告されています。**

新型コロナウイルスに感染された方も、オミクロン株対応２価ワクチンの接種を積極的にご検討ください。

## オミクロン株対応２価ワクチンの 効果

### ■ 従来型ワクチンを上回るオミクロン株への効果が期待されています。

オミクロン株対応2価ワクチンの追加接種には、オミクロン株の成分が含まれるため、従来型ワクチンと比較した場合、オミクロン株に対する重症化予防効果、感染予防効果、発症予防効果それぞれに寄与する免疫をより強く誘導します。

そのため、オミクロン株に対して、従来型ワクチンを上回る**重症化予防効果**とともに、持続期間が短い可能性があるものの、**感染予防効果**や**発症予防効果**も期待されています。

### ■ ２価のワクチンであることにより、様々な新型コロナウイルスに反応します。

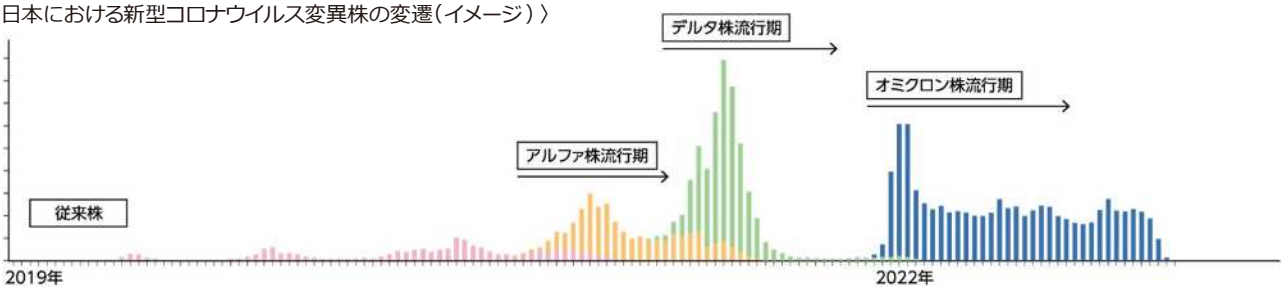
異なる2種類の抗原があることにより、誘導される免疫も、より多様な新型コロナウイルスに反応すると考えられます。

そのため、**今後の変異株に対して有効である可能性**がより高いことが期待されています。

（※）2022年8月現在の科学的知見を踏まえた専門家の議論をもとに記載しています。今後、知見の蓄積等によりアップデートされる可能性があります。

出典：新型コロナワクチンの製造株に関する検討会 第二次取りまとめ

〈 日本における新型コロナウイルス変異株の変遷（イメージ）〉




## オミクロン株対応２価ワクチンの 安全性

ファイザー社及びモデルナ社の2価ワクチンの薬事承認において、どちらのワクチンも従来型ワクチンとおおむね同様の症状が見られました。

〈 接種後７日間に現れた症状 〉

出典：特例承認に係る報告書より改編

| 発現割合 | 症状 | |
|---|---|---|
| | ファイザー社 | モデルナ社 |
| 50%以上 | 注射部位疼痛 | 注射部位疼痛、疲労 |
| 10～50% | 疲労、筋肉痛、頭痛、悪寒、関節痛 | 頭痛、筋肉痛、関節痛、リンパ節症、悪寒、悪心・嘔吐 |
| 1～10% | 下痢、発赤、腫脹、発熱、嘔吐 | 紅斑・発赤、腫脹・硬結、発熱 |

**◎ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要です。**

ワクチンを受ける際には、感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持っていただいた上で、ご本人の意思に基づいて接種をご判断いただきますようお願いします。受ける方の同意なく、接種が行われることはありません。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対して差別的な対応をすることはあってはなりません。

**◎予防接種健康被害救済制度があります。**

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。申請に必要となる手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

**新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省ホームページの「新型コロナワクチンについて」のページをご覧ください。**

厚労 コロナ ワクチン 検索

ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

## 愛知県でオミクロン株対応２価ワクチンの接種を受けるには

◎　市町村が設置する接種会場で、接種を受けていただけます。
予約方法など詳細については、お住まいの市町村へお問い合わせください。

◎　県の大規模集団接種会場では、モデルナ社の２価ワクチンを使用しています。

| 大規模集団接種会場名 | 所在地 |
|---|---|
| 名古屋空港ターミナルビル | 西春日井郡豊山町大字豊場 |
| 藤田医科大学 | 豊明市沓掛町田楽ケ窪１番地 98 |
| 藤田医科大学岡崎医療センター | 岡崎市針崎町字五反田１番地 |
| 愛知医科大学メディカルセンター | 岡崎市仁木町字川越 17 番地 33 |
| ＪＡ愛知厚生連安城更生病院 | 安城市安城町東広畔 28 |

**予約の際は、使用ワクチンや時間などの最新情報を下記の「県の大規模集団接種会場におけるオミクロン株対応ワクチンの接種について」よりご確認ください。**

「県の大規模集団接種会場におけるオミクロン株対応ワクチンの接種について」
URL→https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/wakuchin-daikibokaijou-omikuro.html

予約については、県のＬＩＮＥ予約システム又はコールセンターで受け付けています。
＜ＬＩＮＥ予約システム（24 時間受付）＞
・ＩＤ「@aichipref」で検索又は右記の二次元コードを読み取り、
愛知県公式アカウントを友だち登録して、予約をしてください。

＜愛知県大規模集団接種会場予約コールセンター＞
電話番号 0570-666-885（午前９時から午後５時まで）

◎　なお、ワクチンについての疑問があるときは、かかりつけ医にご相談ください。

## 愛知県からのお知らせ

◎　愛知県では、新型コロナワクチンの正しい情報をホームページで周知しています。

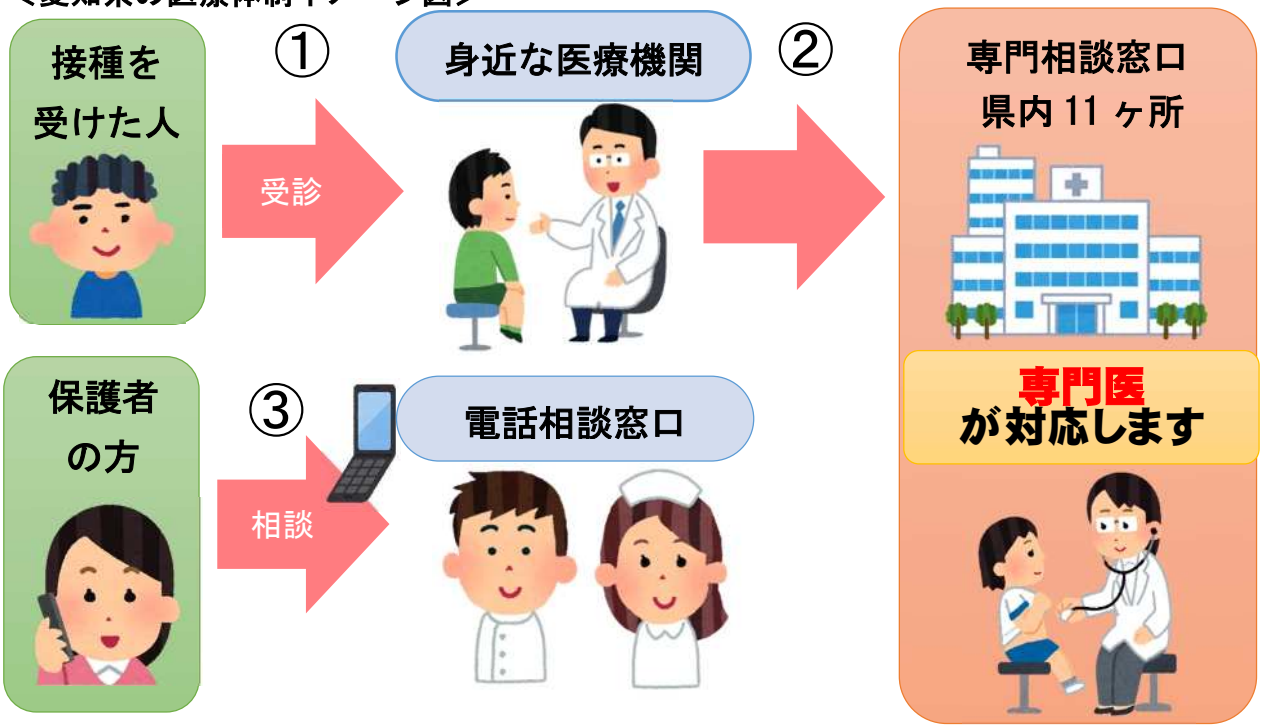
「新型コロナワクチンについて」
URL→https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/wakuchinsessyu.html

# 愛知県のワクチン接種後の副反応への取り組みについて

## ◎　ワクチン接種後の副反応等に対応する医療体制について

ワクチン接種後に、体に異常がみられる等、副反応と思われる症状が出た場合は、
①まず、かかりつけ医等、身近な医療機関へご相談ください。
②身近な医療機関が、専門的な対応が必要と判断した場合、診察した医師が県の設置する専門相談窓口をご紹介します。
③また、愛知県では、ワクチン接種や接種後の副反応等に関する相談にお答えする、電話相談窓口を設置しておりますので、ぜひご利用ください。

＜愛知県の医療体制イメージ図＞




## ◎　新型コロナワクチン副反応等見舞金について

支払った医療費等の経済的負担を支援することを目的に、新型コロナワクチン接種後の副反応（副反応疑いを含む。）の症状により医療機関で治療を受けた県民の方を対象に、県独自の見舞金を支給しています。詳しくはホームページをご覧ください。

URL→https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/hukuhannoutoumimaikin.html

**不安や疑問に思うことがあれば、お気軽にご相談ください。**
**看護師が 24 時間電話相談を受け付けています。**

＜愛知県新型コロナウイルス感染症健康相談窓口＞

〇052-954-6272　毎日：午前 9 時から午後 5 時 30 分まで
〇052-526-5887　平日：午後 5 時 30 分から翌午前 9 時まで
土曜日、日曜日、祝日：24 時間